

山岳パノラマと高山植物を期待 野辺山高原 飯盛山

実施日 2013年7月6日(土)
 天候 晴れ曇
 リーダー 鈴木 政三
 参加者 若村貴世子、若村勝昭、佐藤金治、涌井良明、鈴木政三、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、関塚七海、小名秀鋭 計11名
 費用 10,720円(新宿起点、特急利用)
 タイム 清里駅(10:25~10:40)千ヶ滝(11:05~11:10)平沢分岐(11:35)昼食(12:35~13:05)飯盛山(13:25~13:30)平沢山(13:45~13:50)平沢峠(14:20~14:25)J R 最高地点(15:15~15:20)野辺山駅(15:50~16:59)

梅雨の晴れ間を期待したが清里駅に降り立つと山の稜線は雲に隠れている。駅前の観光案内所で清里ガイドマップをもらいルートを確認し歩き出す。



都会の暑さと違い高原らしく多少涼しい感じ、国道を渡り平沢橋の手前から千ヶ滝に下りる。水量が多く飛沫が舞う立派な滝である。マイナスイオンをたっぷり浴びて平沢橋まで戻りまた車道に行く。

集落を抜け平沢十字路の道標に従い野菜畑に行く、途中駐車場を経て最後の民家の先から牧柵を抜けて登山道に入る。

自然林の茂る尾根で単調な登りが続く。平沢牧場からの道に合流し尾根分岐に登り上がると眺望が広がり飯盛山も山容を見せる。

花を眺めながら広い尾根道をゆったり歩く。平沢山分岐は鞍部で目指す飯盛山は目の前、頂



上は360度の展望だが稜線には雲がかかっており遠望は期待外れ。先客が多く雲行きも怪しい気配なので早めに先の分岐に戻り平沢山に向かう。ここからの尾根歩きは多種



多様な花が咲き乱れ楽しませてくれる。平沢山は三角点(1,653m)、野辺山高原の最高峰で飯盛山に増して展望が良く、飯盛山とその後ろに大きな富士山が望めた。平沢峠までの尾根下りは樹林帯を行く、宮司ノ滝分岐を経て平沢峠に降り立



駐車場がこからるらしく近くた小さな獅子岩で、獅子岩からJ R 鉄道最高地点には車道を敬遠し山道を下る。道標は無くあまり歩かれていないようで藪がうるさく歩き難い。藪を抜けゴルフ場内の道に出て小さな標識に従い道路を横断する。

この先幾つかの道を横断し鹿除柵を抜けると前が開け車道に出る。右遠方に宇宙電波観測所の大きな電波望遠鏡が見える。左折し野菜畑の広がる道を進むと小海線に行き当たる。J R 鉄道最高地点には大きな石碑が立っている。

線路に沿って車道を野辺山駅へてくと歩く。



(記・鈴木 政三)
(写真提供・涌井良明/伊藤久雄)